

令和5年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	2301									
講習名	ミスやピンチから学ぶ「こんな時、どうする？」【情報共有と組織力の向上】									
講習活用区分	☐ 自主研修		☐ 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
実施日時	令和5年7月22日（土） 9:30～15:50								振替対応	有
募集人数	25人		最少開講人数	8人						
受講料	2,500円									
実施形態・会場	対面型 神戸キャンパス									
対象校種	☐ 保育士		☐ 幼稚園教諭		☐ 小学校教諭					
	☐ 中学校教諭		教科指定： 無		☐ 高等学校教諭		教科指定： 無			
	☐ 特別支援学校教諭		☐ 養護教諭		☐ 栄養教諭		その他対象： ☐		教育委員会事務局職員	
対象職位	☐ 若手		☐ 中堅		☐ ベテラン		☐ 学校管理職		☐ トップリーダー	
担当講師	講師1 氏名： 稲垣 健					所属： 前公立学校校長				
	講師2 氏名： 里 昭憲					所属： 神戸市教育委員会				
	講師3 氏名：					所属：				
到達目標	日々の学校（園）経営ではさまざまなトラブルや事故が起こる。それらの未然防止や程度軽減に向け、現場で実際に起こった多くの事例をもとに、グループワークによる討議や考察作業を行う。自身の想像力や傾向（癖）を生かしつつ、積極的にメンバーとコミュニケーションを図り、軽視されがちな情報共有の意義や価値について学びを得ると共にその重要性に気付くことをめざす。									
講習目的・内容	学校現場には多種多様な業務があり、日々さまざまな出来事が起こっている。個人として完璧な対応を心掛けても、知らず知らずのうちにミスやピンチが近くに忍び寄ってきていると考えるべきである。その時々体験や状況を職場で情報共有できれば、似た状況下での未然防止に役立つだけでなく、情報としての価値も高まる。ミスやピンチを学校全体で共有できる文化や風土について、演習やグループワークを中心に考えていく。									
講習計画	【時間】				【内容】					
	9:30		～	9:35		オリエンテーション				
	9:35		～	10:30		講義				
	10:40		～	12:00		演習（グループワーク①）				
	13:00		～	14:00		演習（グループワーク②）				
	14:10		～	15:50		演習（グループワーク③）				
			～			アンケート				
			～							
			～							
受講者の方へ	・新型コロナウイルス感染症対策として定期的な換気・手指用消毒液の設置・ソーシャルディスタンスの確保等の感染症対策を講じて実施しますが、対面型の講習受講に不安がある場合には、受講は控えください。 ・3～4人グループの討議中心の講習です。新型コロナウイルス感染症を気にされる場合は、マスクの持参・着用をお願いします。									
その他										